

# はばたき

橋北小学校  
学校だより

No.5

令和3年6月18日

## ◆2年ぶりのプール

6月8日から水泳の授業が始まりました。活動時間の確保のため、今年はプールの時間を2限つづきで設定し、次のような感染症、熱中症対策を講じながら実施しています。

- ・着替えは更衣室を使わず、教室と少人数教室をつかう。
- ・マスクを外した後は、おしゃべり厳禁！
- ・シャワーは四隅を使い、4人ずつ浴びる。
- ・プールサイドや入水時は、隣の人と十分な距離を保つ。
- ・熱中症対策として、見学者用ターフをさらに1か所設営する。

2年ぶりのプールの授業の一番乗りは3年生と5年生でした。最初は水の冷たさにびっくりしていましたが、例年のように大声ではしゃいだりするのは我慢我慢。となりの子と距離を保ちながら、2グループに分かれて交代で入水し、久しぶりの水の感覚を楽しんでいました。



## ◆スポーツドリンク持参とクールタオルの使用について

昨年度から普通教室ではエアコンを使用していますが、マスクを着用しての学校活動のため熱中症も心配されます。そこで、今年度のスポーツドリンク持参とクールタオルの使用について以下のようにいたします。

**持参・使用可能期間** 6月21日（月）～運動会終了まで

### スポーツドリンク

◎持参する場合は、必ずお茶と一緒に持たせてください。

◎最大持参量は 500ml とします。

※スポーツドリンクは糖分を多く含むので飲み過ぎないようにしてください。

### クールタオル

◎クールタオルは水で濡らして首元を冷やすタイプのものでします。（保冷剤タイプは不可）

◎登下校や校外活動（教員が必要と判断した活動）時に使用を可とします。

◎事故につながる場合があるため、休み時間の外遊び中は原則使用不可とします。

スポーツドリンク持参やクールタオル使用は必ずしなければならないものではありません。  
お子さんの体調等を踏まえ、ご家庭でご判断ください。

## ◆メダカ名人に学ぶ

子どもたちの応援隊 「橋北小すくすくサポーター」の活動紹介



6月3日 橋北小すくすくサポーターでありコミュニティスクール運営協議会の委員でもある山本久夫さん(浜一色町)に来ていただき、美化委員会と5年生がメダカについて教えていただきました。

5年生には授業で、オス・メスの見分け方、卵から孵化まで、メダカの種類など、美化委員会の子たちにはメダカの世話の仕方を教えていただきました。

山本さんには、校庭の池や飼育小屋の飼育のアドバイスもいただいています。学校の力強いサポーターさんです。これからもよろしくお願います。



## ◆教員研修「聴く力」

学校づくり重点目標 「聴き方名人になろう」の取り組み紹介

6月1日 三重大学教育学部 特別支援教育講座教授 松浦直己先生に来ていただき「聴く力」をテーマに教員研修を行いました。

「聴く力」は対人関係スキルの基本です。「聴く力」が高まると、対人関係の問題をスムーズに解決できるようになります。そのため、対人関係が苦手な子ほど「聴く力」は重要なスキルになります。まずは先生が「聴き方」のモデルを示し、繰り返して教え「聴く力」を高めていくことが必要だとお話いただきました。学んだことを活かして、「聴く力」を高める取り組みをしていきます。



## ◆聴き方名人プロジェクト(各学年の取り組みから)

1, 2, 3年生は、本校のスクールカウンセラー澤田先生に授業に来ていただいて「最後まで相手の話を聴く」「優しく目を見る」「あいづちをうつ」「くりかえす」など、話を聴くときのポイントを教えていただきました。

最初に先生がやってみます。その後、ペアで話を聴きあいます。授業の後の振り返りには「楽しかった～もっとしたい。」「上手に話すことができた。」「うなずくタイミングが難しかった。」などの意見がありました。これからもこのような取り組みを通じて、「話す力」「聴く力」を育てていきたいと考えています。

